

飛鳥寺 日本で初めての本格的寺院法興寺・元興寺ともいわれたが、現在は飛鳥大仏(重文)を祀る安居院だけが残っている。安居院西側の田の中に、蘇我入鹿首塚という五輪塔がある。

談山神社 藤原鎌足の長男・定慧和尚が、父を弔うため建立した妙楽寺が起源。江戸時代までは42坊が栄えた神仏混淆の寺で、明治になって談山神社として独立。現存する唯一の木造十三重塔(重文)や秋の蹴鞠祭りで有名。

コースのあらまし 談山神社前から西大門跡へ。念誦岨不動尊や念誦岨への分岐を過ぎてほどなく、舗装路から左に下る地道へ。ここから分岐点までほぼ下りで、杉や松の植林の間、木漏れ日を見ながら歩く。道の中央に石標があるのが分岐点。万葉展望台からの眺めを満喫し、右に下れば小原の里を経て飛鳥坐神社から飛鳥寺。左にとれば、やはり下りが続いて果樹園の間を通り、上居の集落を過ぎると、蛇行してまもなく正面に石舞台が見えてくる。

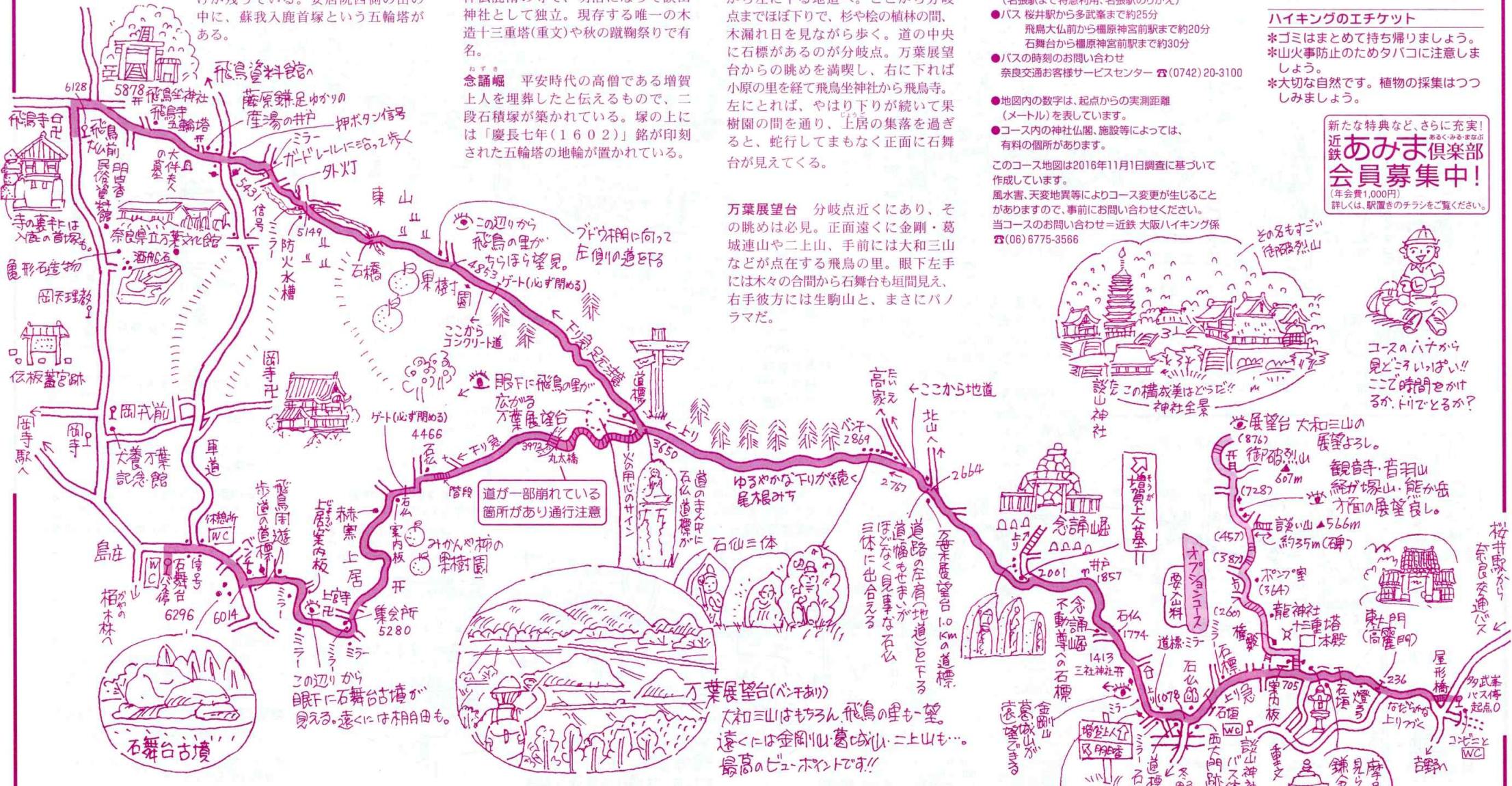
- 大阪上本町駅から桜井駅まで約40分
- 京都駅から桜井駅まで約1時間(大和八木駅まで特急利用、大和八木駅のみかえ)
- 近鉄名古屋駅から桜井駅まで約2時間05分(名張駅まで特急利用、名張駅のみかえ)
- バス 桜井駅から多武峯まで約25分
飛鳥大仏前から橿原神宮前駅まで約20分
石舞台から橿原神宮前駅まで約30分
- バスの時刻のお問い合わせ
奈良交通お客様サービスセンター ☎(0742) 20-3100

ハイキングのエチケット
*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
*大切な自然です。植物の採集はつしみましょう。

新たな特典など、さらに充実!
近鉄あみま倶楽部
会員募集中!
(年会費1,000円)
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

- 地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表しています。
 - コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の箇所があります。
- このコース地図は2016年11月1日調査に基づいて作成しています。
風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ=近鉄大阪ハイキング係 ☎(06) 6776-3566

万葉展望台 分岐点近くにあり、その眺めは必見。正面遠くに金剛・葛城連山や二上山、手前には大和三山などが点在する飛鳥の里。眼下左手には木々の間から石舞台も垣間見え、右手彼方には生駒山と、まさにパノラマだ。



石舞台 古墳の石室が露出したらしい総重量2300トンの巨岩の粗石。蘇我馬子の墓とも言われるが確証はない。国営飛鳥歴史公園石舞台地区として整備され、季節ごと桜やススキが美しい。

●多武峯バス停～談山神社～分岐～飛鳥大仏前バス停(約6キロ)
～石舞台バス停(約6キロ)

多武峰・飛鳥の里コース

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ち帰りましょう

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=鈴木幹人 ※無断転写禁す。